

令和7年度 第3回 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和8年2月19日（木）午前9時30分から11時00分まで

2 場 所 静岡県立静岡南部特別支援学校 3階小会議室

3 参加者 計11人

学校運営協議会委員 4人

静岡英和学院大学 教授

地区町内会 民生委員

交流校 PTA 副会長

本校 PTA 会長

本校職員

7人

校長、副校長、教頭、幼小小学部主事、高等部主事、
教務主任、生徒指導課長

4 校長挨拶

「静岡視覚特別支援学校」としては最後の学校運営協議会となるが、今年度の反省をしっかりと、「するが視覚総合特別支援学校」につなげていく。成長し続ける学校を目指していく。

5 協議①「学校関係者評価委員会」（全体進行 副校長）

（1）令和7年度学校経営報告・学校自己評価について（副校長）

（2）保護者アンケート、幼児児童生徒アンケート結果について（生徒指導課長）

（3）意見や質問、それに対する回答

運：学校運営協議会委員からの質問、意見、感想等

学：本校職員の回答

運：「守る」に対しての取り組みや、キャリアパスポートの有効活用がよい。
ぜひ継続してほしい。

運：生活の困窮については、公立小学校等のように、ソーシャルワーカーを配置するよう県に働きかけるとよいのでは。

⇒学：社協、福祉課、ハローワークとはつながる機会を設定した。参考にさせていただきます。

運：安全に配慮するのはもちろんだが、幼児児童生徒に必要な体験が積めるように計画をしてほしい。

運：地域とのつながりがよい。新校になっても、より積極的に発信を。

⇒学：いろいろなつながり方を考えているので、地域資源等また教えていただきたい。

運：新校だよりは地域にも配布しているか。

⇒学：現状はホームページのみのため、今後自治会に配布予定。

⇒運：学区自治会長に依頼すると、より広い範囲の自治会に配布できるのでは。

(4) 学校自己評価の承認

学校運営協議会委員全員からの承認を得る。

6 協議②「令和8年度学校経営方針について」

(1) 学校教育目標、学校概要説明（校長、教頭）

(2) 意見や質問、それに対する回答

運：学校運営協議会委員からの質問、意見、感想等

学：本校職員の回答

運：部活動について何か決まっているか。

⇒学：生徒が入学したところで、実態も見ながら決めていく。例えば「スポーツ部」など、幅広く活動できる形で考えている。

運：校章はどのように活用していくか。せっかくなので、バッジや触って分かるプレート等あるとよいのでは。

⇒学：今後検討していく。

運：地域とのつながりについては、地区社協とつながるとよい。静岡南部特支でも、実際に社協とつながり、お年寄りの集まりに参加している例がある。

⇒学：貴重なご意見として、今後の参考とさせていただく。

(3) 令和8年度学校経営方針の承認

学校運営協議会委員全員からの承認を得る。

7 会長挨拶

新校設置ということで、新しい段階に入っていく。幼児児童生徒、教職員共に期待と不安の両方あるのではないか。きっと始まったところで、様々な違和感を覚えると思うので、それを大切にして成長のきっかけとしてほしい。また、学校教育目標の理念にある「感動する心」は、成長には不可欠なものである。感動する心を育むと同時に、周りを感動させて、周囲の人の励みになってほしい。更には、教職員に当事者がいることの強みも活かしてほしい。

8 閉会